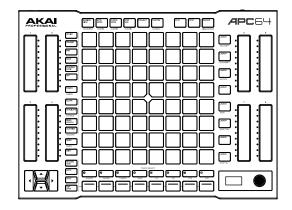
# APC54

# 2

## セットアップ

## クイックスタートガイド

v1 1





#### AKAI-PRO.JP/SUPPORT

本製品のシステム要件や互換情報、その他のサポート情報などは、AKAI professional のウェブサイト (http://akai-pro.jp/) にて公開しております。ご参照ください。

Model: ADAB



## はじめに

#### 同 椒物:

APC 64 本体、USB-C ケーブル、USB-C to USB-A ケーブル、ミニフォン to 5-pin DIN MIDI アダプター (3 本 )、ソフトウェア・ダウンロード・カード、クイック・スタート・ガイド (本書 )、安全について諸注意 / 保証書類



#### AKAIPRO.COM/REGISTER

- 製品登録
- ユーザーガイドのダウンロード
- 付属ソフトウェアのダウンロード

#### inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 1-5-10 小池ビル 2 階 www.inmusicbrands.jp/support

#### Ableton Live のセットアップ:

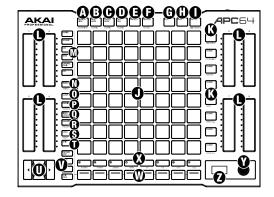
- 1. 製品登録が完了したら、アカウントページから Ableton Live Lite をダウンロードしてください。APC 64 は Ableton Live 11 以降のバージョンとの連携を前提にデザインされています。
- 2. インストールが完了したら、コンピューター上で Ableton Live を起動してください。
- 3. APC 64 とコンピューターを付属の **USB ケーブル**で接続してください。
- 4. Ableton Live の環境設定を開いて、Link/MIDI タブをクリックしてください。
- 5. コントロールサーフェスのドロップダウンメニューから APC 64 を選択してください。
- 6. MIDI 入力と出力の両方の設定を APC 64 にしてください。これで準備は整いました。

#### スタンドアローンのセットアップ

- 1. APC 64 を外部 MIDI 機器または CV 対応機器に接続してください。
- 次にSHIFTを押しながらCUSTOMを押すと、グローバル・パラメーター・メニューがディスプレイに表示されます。エンコーダーを操作してデバイスモードを "Standalone(スタンドアローン)"に設定してください。これでAPC 64はスタンドアローンシーケンサーとして動作し、CV/MIDIデバイスをコントロールできるようになりました。

## 3

## 機能の概要



- A. Session View (セッションビュー): パッドグリッドにクリップマトリックスを表示します。 SHIFT との組み合わせでセッションオーバービューを開きます。
- B. Note Mode ( ノートモード ): パッドグリッド で MIDI ノートを演奏できます。ここでは事前に設定したスケールを適用することができます。
- C. Chord Mode (コードモード): パッドグリッドで和音の MIDI ノートを演奏できます。
- D. Step Seq ( ステップシーケンサー ): パッドグリッドはステップシーケンサーとして機能します。

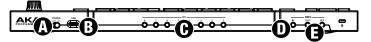
**ノート**: SHIFT を押しながら B - D ボタンを押すと、それぞれのモードに関連する設定ができます。

- E. Project (プロジェクト): APC 64 のプリセットの選択と呼び出しをします。
- F. Custom (カスタム): 本体上のコントローラーの機能をカスタム設定をおこないます。 SHIFT と組み合わせるとグローバルパラメーターが開きます。
- G. Play (再生): 再生を開始します。
- H. Stop (停止): 再生を停止します。

- I. Record (レコード): レコーディングを開始します。SHIFT を組み合わせると、MIDI オーバーダブレコーディングを有効化します。
- J. Pad Grid (パッドグリッド): この 8 x 8 のパッド (LED バックライトおよびタッチセンシティブ対応) は、現在選択されているモードに応じて、クリップの表示/選択や、ノート送信に使用します。縦の列はトラックを、横の行はシーンを表しています。
- K. Scene Launch (シーンローンチ): 行で隣接したクリップをすべて同時にローンチします。
- L. Touch Fader ( タッチフェーダー ): このタッチセンシティブ対応のストリップを指で上下 にスライドすると、選択されているセッションパラメーターをコントロールできます。 タッ チした位置に応じたパラメーター値を即座に送信します。
- M. Touch Fader Control ( **タッチ・フェーダー・コントロール** ): これらのボタンで、**タッチフェーダー** から制御するパラメーターを選択できます。詳しくはユーザーガイド \* をご参照ください。
- N. Tempo (テンポ): 任意のテンポに合わせてこのボタンを数回押すと、新たなテンポとして Ableton 側に適用されます。ボタンを押したままの状態にするとセッションテンポが表示 され、エンコーダーを操作するとテンポを数値で調節できます。SHIFT を押したままの状 態では、内蔵シーケンサーのスイングの深さをパーセンテージで設定できます。
- O. Clear (クリア): 現在のクリップを削除します。
- P. Duplicate (複製): 現在のクリップを複製します。
- Q. Fixed Length (一定長録音): Ableton Live の一定長録音を有効化します。詳しくは Ableton Live のマニュアルをご参照ください。
- R. Quantize (クオンタイズ): 現在のクリップにクオンタイズを適用します。
- S. Undo (アンドゥ): Ableton Live 上での直前の操作をアンドゥ(取り消し)します。 SHIFT と組み合わせると、リドゥ(やり直し)できます。
- T. Shift ( **シフト** ): このボタンを押しながら別のキーを押すと、そのボタンの二次機能にアクセスできます。
- U. Cursors (カーソル): これらの方向ボタンをカーソルとして使用して、グリッドパッド上のシーンバンクを移動できます。
- V. コントロール列・機能選択:コントロール列ボタンで、コントロールする 4 つの機能のうち 1 つを選択します。
- W. コントロール列: 現在のトラックに、選択された機能を適用します。
- X. トラックの選択: Ableton Live 上のトラックを選択します。
- Y. プッシュボタン付きエンコーダー: エンコーダーを回して、ディスプレイ上に表示されているパラメーターのスクロールと編集をします。エンコーダーボタンを押すとパラメーターを選択できます。
- **Z. ディスプレイ**: このスクリーンには Ableton Live セッション上で対応するトラックとデバイスについての情報が表示されます。

# 4

## 接続



- A. Power (電源スイッチ): APC 64 の電源をオン / オフします。
- B. USB (USB 端子): Ableton Live と組み合わせて使用する場合は、付属の USB ケーブルを ここに接続して、ケーブル反対側のコネクターをコンピューターの USB 3.0 端子に接続します。
- C. CV (CV 出力): 3.5 mm TS ミニフォンジャックの CV 出力端子です。APC 64 から外部 CV 機器の CV 入力に CV を送信します。
- D. MIDI Input (MIDI 入力): 付属の 3.5 mm to MIDI アダプターを取り付け、標準的な 5-pin MIDI ケーブル (別売)を使用して、外部 MIDI コントローラーと APC 64 を接続します。
- E. MIDI Output (MIDI 出力 ): 付属の 3.5 mm to MIDI アダプターを取り付け、標準的な 5-pin MIDI ケーブル (別売 )を使用して、APC 64 から外部 MIDI 機器に MIDI メッセージ を送信します。